



<Amazon 知育・学習玩具大賞 2017 概要>

コンセプト:

Amazon のお客様が実際に使って「良い」と感じたおもちゃの中から、専門家がそれぞれの知見やお客様の声を参考に、「子どもの知的発達や好奇心を刺激するおもちゃ」を選定する賞。

今年は、年々高まる STEM 教育に対するお客様のニーズにお応えし、「プログラミング」、「ロボット」、「算数・数学」の部門賞を新設。

おもちゃの対象年齢:

2～12 歳を対象とする。

主な選考基準:

- **一次審査:** 2015 年 1 月以降に発売された数万点のおもちゃの中から、Amazon カスタマーレビューにより、47 点のおもちゃを選定。
 1. 購入したお客様から、高い支持を得ていること。購入者したお客様が投稿したカスタマーレビューの件数が 2 件以上、かつ星の数は平均 4.0 以上とする。
 2. その商品 1 点だけで子どもが遊べるおもちゃ。2 商品以上購入しないと遊べないセット商品は対象外とする。
 3. 店舗やオンラインサイトなどで入手が可能なおもちゃ。ただし廃番のおもちゃは対象外とする。
- **二次審査:** 脳研究、情操教育、プログラミングの専門家の審査により、「知育・学習玩具大賞」(1 点)、部門賞(プログラミング、ロボット、算数・数学の 3 点)、審査員特別賞(3 点)を選定。
 1. 「知育・学習玩具大賞」は、知的発達や好奇心を刺激するおもちゃであり、かつ、専門分野の視点から、注目すべきポイントがあるおもちゃとする。
 2. 「部門賞:プログラミング」は、プログラミング的思考を育むことが期待できるおもちゃとする。
 3. 「部門賞:ロボット」は、コミュニケーション能力を育むことが期待できるおもちゃとする。
 4. 「部門賞:算数・数学」は、算数・数学に関連する能力を育むことが期待できるおもちゃとする。
 5. 「審査員特別賞」は、各審査員が専門分野の観点から優れていると評価したおもちゃとする。
- **Amazon 特別賞:**
新商品のため一次審査の基準を満たさずノミネートされなかったが、既に海外で販売されており評価が高いおもちゃ、もしくは評価が高いが認知度が低いおもちゃを Amazon おもちゃ&ホビー事業部が選定。

二次審査 審査員

- **脳研究者:池谷裕二(いけがや・ゆうじ)氏**
脳研究者、東京大学 薬学部教授。研究の傍ら、脳と教育に関する著書も多く、「進化しすぎた脳」「記憶力を強くする」は 20 万部を超えるベストセラーになっている。
- **NPO 法人 CANVAS 理事長:石戸奈々子(いしど・ななこ)氏**
慶應義塾大学准教授。東京大学工学部卒業後、MIT メディアラボ客員研究員を経て、子ども向け創造・表現活動を推進する「CANVAS」を設立。これまで 3,000 回のワークショップを開催し、約 50 万人の子どもたちが参加している。
- **NPO 法人みんなのコード 代表理事:利根川裕太(とねがわ・ゆうた)氏**
「みんなのコード」の代表理事として、“全ての子どもがプログラミングを楽しむ国にする”というミッションの下、学校でのプログラミング教育の普及活動を推進する。

Amazon 知育・学習玩具大賞 2017

NO	賞	商品	会社名
1	知育・学習玩具大賞	ローリーズストーリーキューブス 冒険	The Creativity Hub
2	部門賞:プログラミング	プリモイズ キュベット	プリモイズ
3	部門賞:ロボット	BOCCO(ボッコ)	ユカイ工学
4	部門賞:算数・数学	高学年の小学生ピタゴラス	ピープル
5	審査員特別賞	Gravity Maze(グラビティ・メイズ)	CAST Japan
6	審査員特別賞	KOOV(クーブ)	ソニー
7	審査員特別賞	ブロックセル	マテル
8	Amazon 特別賞	チューブロック	チューブロック
9	Amazon 特別賞	COZMO(コズモ)	タカラトミー

■知育・学習玩具大賞

『ローリーズストーリーキューブス 冒険』(1,500 円) <http://www.amazon.co.jp/dp/B01D8C5IOO>

サイコロに書かれたイラストを繋げて、1つの冒険物語を作るというシンプルでありながらも、遊び方に奥行きがあるおもちゃ。サイコロのイラストは一見すると何を表しているのか分からないものもあり、柔軟な想像力や順応性が求められる。また、他のゲームやパズルと異なり、正解があるわけではないので、参加者やルールによっては遊び方に無限の広がりがある。プログラミングにおいては「どのようなストーリーを作るか」という想像力や計画性が重要だが、このおもちゃは頭を柔らかくし、ストーリーを考えるうえでも役に立つ。アナログな見た目にも関わらずプログラミングに必要な基礎的な力の育成を助けるおもちゃと言える。



■部門賞:プログラミング

『プリモイズ キュベット』(31,968 円) <http://www.amazon.co.jp/dp/B01N02G5ET>

プログラミング関連のおもちゃは入門用でもハイエンドなものが多いが、このおもちゃであれば、まだ文字が読めない時期の子どもでも楽しんでプログラミングの基礎を理解できる点が魅力。今後、学校教育だけでなく、親が子どもにプログラミングを教える、もしくは親自身がプログラミングの基本的な概念を理解するうえで役に立つおもちゃだと考えられる。また、木の柔らかい質感や、遊び方を説明したストーリーブックがあることによって、プログラミングに対して、より親しみをもって接することができる。



■部門賞:ロボット

『BOCCO(ボッコ)』(31,320 円) <http://www.amazon.co.jp/dp/B015SQSYCQ>

ロボットに関しては「コミュニケーション性」が論点となったが、このおもちゃはロボットを介して遠隔で親子がコミュニケーションできるという点が、未来を感じさせ、評価された。振動センサーの他にも鍵センサーなどさまざまなセンサーを付けられるので、スマートホーム用の端末としても機能する点も他のロボットにはなかった特徴。一方でデザインのかわいらしさもあり、あくまでも「家電」ではなく「おもちゃ」として接することができる。落下試験など、おもちゃとしての安全性についても検証されている点も評価された。



■部門賞:算数・数学

『高学年の小学生ピタゴラス』(2,974 円) <http://www.amazon.co.jp/dp/B00ZVYN8YK>

小学校の算数のなかで、先生が教えるのにも、生徒が理解するのにも苦労するのが図形。立体的なものなので、平面的な教科書の説明だけでは理解しづらい図形が、このおもちゃを使うことによって、実感をもって楽しく理解できるようになる。特に展開図からどんな立体が出来るかは体感しづらいが、このおもちゃを使えば理解が進み、さらには「ここを変えたらどうなるのだろう」という探求心も生まれてくる。小学校の高学年用とあるが、さらに低年齢の子どもでも遊べる点も評価された。



■審査員特別賞

『Gravity Maze(グラビティ・メイズ)』(5,843 円) <http://www.amazon.co.jp/dp/B00MNI6XD0>

脳の発達の過程では立体をとらえることが重要だが、このおもちゃで遊ぶことによって、動きの意外性、驚きが刺激となり、立体について楽しみながら学ぶことができる。また学びにとって重要な「予測」「計画」「実行」「反省」のなかでも、「予測」しながらタワーを組み立て、ボールが落ちる結果を見て「反省」する能力が鍛えられる。見た目も美しく、難易度にも幅があるため、長く楽しむこともできる。



■審査員特別賞

『KOOV(クーブ)』(37,871 円) <http://www.amazon.co.jp/dp/B06W9GZQ48>

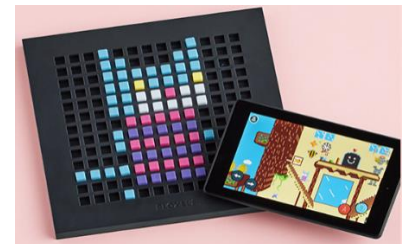
自由度が抜群に高いことが魅力の1つ。ブロックにモーターやセンサーを組み合わせ、プログラミングをすることで、自分のアイデアを次々とカタチにできる。透き通るブロックを組み合わせることで生まれる色彩は実に美しく、完成した作品は玩具を超え、室内に飾るオブジェとして機能する。つくったものが思い通りに動くワクワク感、つくったものをみせたくなるドキドキ感に子どもも大人も夢中にさせられる。デザイン力、技術力、教材開発力を総動員して実現した KOOV の世界観は、未来の玩具・教具の萌芽を感じさせる。



■審査員特別賞

『ブロックセル』(3,700 円) <http://www.amazon.co.jp/dp/B01FUFJ4ZQ>

数あるプログラミング関連のおもちゃの中で、「こういったおもちゃがあるのか」という新鮮さを感じた。コンピューターでゲームを作るときのように、ドットをコンピューターで打ち込むのではなく、自分自身の手を使って打ち込んでいくので、その過程を通じて画像がコンピューターの中でどう認識されているのかを実感をもって理解できる。これからの時代はあらゆる場面でコンピューターを使うことが当たり前になってゆくが、「コンピューターってどうなっているの?」ということを体感的に学ぶことができる。



■Amazon 特別賞

『チューブロック スタンダードセット』(7,854 円) <http://www.amazon.co.jp/dp/B01LXXJPK9>

配管素材メーカーが開発した配管の形をしたユニークなブロック。ブロックではあまり使われない色づかいも魅力的。画一的な組み立て方をするものが多いブロック玩具の中で、3次元の構造物を上手く表現できるものとして、今までにない組み立て方を起用しており、子どもの創造力を養うことにつながる点が評価された。



■Amazon 特別賞

『COZMO(コズモ)』(27,681 円) <http://www.amazon.co.jp/dp/B07416TJRD>

喜怒哀楽の感情を表現し、まるでパーソナリティーを持っているかのように動くロボット。与えられた命令を実行するタイプのロボットとは異なり、その場の環境を見て自分で状況を判断する AI(人工知能)を搭載している。これからの子どもに起こりうる「ロボットと暮らす未来」を楽しく体験することが出来る。



※Amazon販売価格は、2017年10月6日時点のものです。最新の価格は、Amazon.co.jpサイトをご参照ください。なお、販売事業者様が販売する商品には別途配送料がかかることがあります。詳細は、各商品のページをご参照ください。

Amazonについて

Amazonは4つの理念を指針としています。競合他社ではなくお客様を起点にすること、創造への情熱、優れた運営へのこだわり、そして長期的な発想です。カスタマーレビュー、1-Click注文、パーソナライズされたおすすめ商品機能、Amazonプライム、フルフィルメント by Amazon (FBA)、アマゾン ウェブ サービス(AWS)、Kindle ダイレクト・パブリッシング、Kindle、Fire タブレット、Fire TV、Amazon Echo、Alexaなどは、Amazonが先駆けて提供している商品やサービスです。

本件に関する報道関係者からのお問合せ先

アマゾンジャパン合同会社
株式会社プラップジャパン

プレス対応 Tel:03-6367-4117
プレス対応 Tel:03-4580-9101

プレス対応 E-mail: press@amazon.co.jp
プレス対応 E-mail: amazon@ml.prap.co.jp